

DOSHISHA

リモマグ 300

取扱説明書

OZRM300

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みものの保温以外には使用しないでください。
また、業務用としての使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく
読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切
に保存してください。

使用方法、お手入れ方法、
その他の注意事項
動画はこちらから→



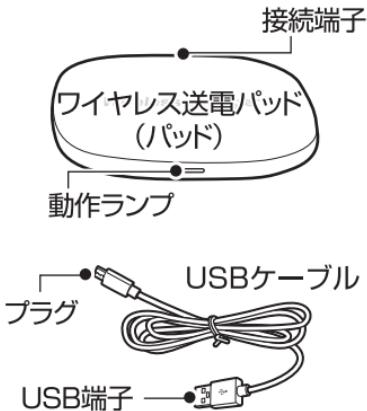
説明書中のイラストは実際のものと異なる場合があります。

また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

ご使用になる前に

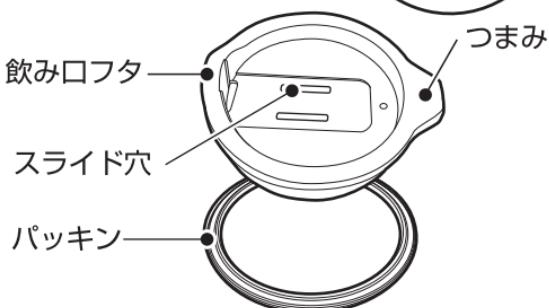
- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、フタユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・フタユニットを食器用洗剤をついた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- ACアダプターは付属していません。5V/1A以上のアダプターでお使いください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

各部名称



注 本体は電気製品です。
水の中に浸置きしないでください。

フタユニット



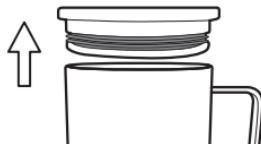
※お買上げ時は装着済みです

《注意》パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。

本体のご使用方法

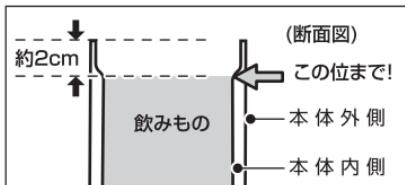
1 フタユニットをはずします。

フタユニットを矢印の方向に
はずしてください。



2 飲みものをいれます。

飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。

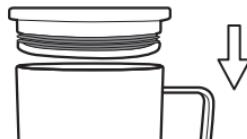


※パッキンは必ず正しく取り付けているか
確認してください。

3 フタユニットを閉めます。

本体を立てた状態で、フタユニットを矢印の方向に
閉めてください。閉めた後は、フタユニットおよび
スライドフタが確実に閉まっていることを確認してください。

- 注** フタユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたり
しないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりして
ヤケドやものを汚す原因になります。



4 飲みものを飲みます。

1.本体を立てた状態で、本体を押さえて
スライドフタを矢印の方向へスライドしてください。

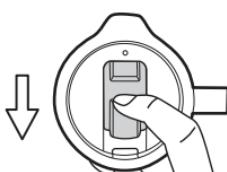
2.飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲みものを飲みます。



5 飲み終わったら。

本体を立てた状態で、スライドフタを矢印の方に
スライドして確実に閉めてください。
閉めた後は、スライドフタが確実に閉まっていることを
確認してください。

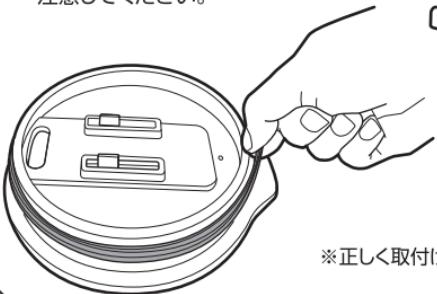
- 注** 飲み終わった際に、残水にご注意ください。
ものを汚す原因になります。



パッキンのはずし方・取り付け方

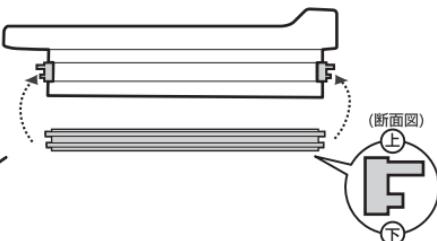
パッキンのはずし方

指でははずしてください。
パッキンを破損しないように
注意してください。



パッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、フタに正しく取り付けてください。



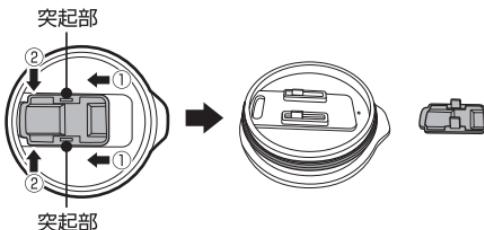
※正しく取付けられていないと、漏れの原因になります。

スライドフタのはずし方・取り付け方

スライドフタのはずし方

フタユニットの裏面を上にして持ち、
①スライド爪を矢印の方向に押しながら、
②取りはずしてください。

※スライド穴の左右の先端部よりスライド
爪を取りはずしてください。スライド穴
の中心部は突起部があり、取りはずしに
くかったり、無理にはずすと破損の原因
となります。



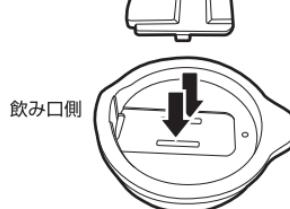
スライドフタの取り付け方

スライドフタの方向に注意して、スライド爪を
スライド穴に合わせて、押し付けてください。

※スライド穴の左右の先端部よりスライド爪
を取り付けてください。

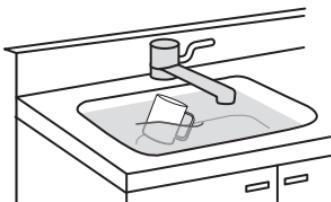
※正しく取付けられていないとキズや漏れ、
作動不良の原因になります。

※取付けた後は、スライドフタが正常に動く
ことを確認してください。



お手入れについて

- 本体はつけ置き洗いしないでください。
本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。



- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

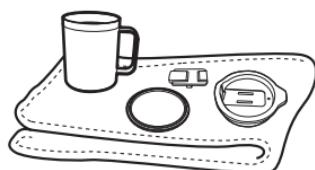
食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。

注 本体は水中に放置しないでください。|



フタユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとて、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・フタユニットは煮沸しないでください。

本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。フタユニットが変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。フタユニットが変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■本体は水中に放置しないでください。

本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。フタユニットが変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保温不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。

ワイヤレス送電パッドのご使用方法

1 パッドにUSBケーブルを接続します。

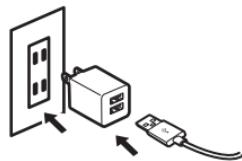
パッドの接続端子に付属のUSBケーブルを接続します。

接続端子とプラグの形状を確認して正しく接続してください。



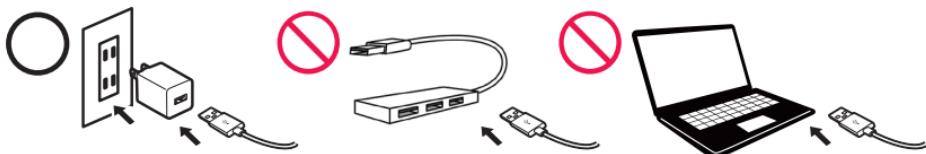
2 USBケーブルをACアダプターに接続します。

市販のACアダプターのUSB端子にUSBケーブルを接続し、ACアダプターをコンセントに接続してください。
動作ランプが水色と緑色が1回ずつ点灯します。



注

USBハブやパソコンのUSB端子は使用しないでください。市販の5V/1A以上のUSB-ACアダプターに接続の上、コンセントに接続してご使用ください。

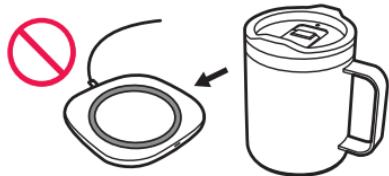


ワイヤレス送電パッドのご使用方法

3 本体に飲み物を入れてからパッドにのせます。

1.ワイヤレス送電パッドには裏表があります。ON'ZONEのロゴ印字面を上に置いてください。

2.パッドの中心に置き、位置を調整してください。自動的に電源が入り、動作ランプが水色ランプに点灯します。



注 パッドは安定した水平な場所に設置してください。

通電中、本体が熱を持つため、熱や水に強い場所に設置してください。

ワイヤレス送電パッドのご使用方法

3.水色ランプが点滅した際は、カップを一度ワイヤレス送電パッドから離し、パッド面に異物が無いことを確認のうえ、再度パッド上に置き、水色ランプの点灯を確認してください。



通電中: 動作ランプが**水色に点灯**。

待機中: 動作ランプが**消灯**。

空焚感知: 動作ランプが**緑色に点灯**。

異物感知: 動作ランプが**水色に点滅**。

注 パッドと本体の間に異物が混入している場合があります。異物混入・何かを挟んでいないか、確認してください。

超過注意喚起: 動作ランプが**青色に点灯**。

注 約5時間カップが動いていない状況で、注意喚起のため青色に点灯します。通電はしている状態となります。

注 本体をパッドにのせると、通電中、飲みものを冷たくしない程度の保温を続ける機能があります。
水からお湯を作ったり、温め直すことはできません。



動作ランプ(接続端子の反対側)
※パッドの中心に置き動作ランプの点灯をご確認ください

4 飲みものがなくなったら、USBケーブルをはずす。

飲みものがなくなったら、空焚き状態になるため、ACアダプターからUSBケーブルをはずしてください。

スマートフォンなどの通信機器の充電時

通信機器の取扱説明書を参照の上、Qi(チー)規格対応のものであることを確認してください。

ワイヤレス送電パッドの上で、位置を調節しながら水色ランプの点灯を確認してください。

出力の違いなどにより、充電には時間を要する場合があります。



パッドの中心にスマートフォンなどを置いてください。
充電中に動いたりしないようにバイブレーション機能は切っておいてください。



警告

● こどものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因になり危険です。

● 次の場合は、ただちに使用をやめてください。

続けると火災や感電の原因となります。

■ 煙が出てる。異臭や異音がするなど異常が発生した場合。

■ 水に濡れた場合。

■ パッド内部に異物や液体が入った場合。

■ USBケーブルが破損した場合。

● USBケーブルを無理にひっぱったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
また、USBケーブルの抜き差しの際は必ずコネクタ部分を持って行なってください。
コードが傷ついたり断線したり火災の原因となり危険です。

● 本製品を分解、改造することは絶対にしないでください。火災や感電や怪我などの原因となり、危険です。

● 電源プラグ、USBケーブルは奥までしっかりと差し込んでご使用ください。
差し込みが不十分だと、接触不良などにより、破損や故障の原因となります。

● 濡れた手でパッド、USBケーブルに触れないでください。火災や感電の原因になります。

● パッドの上にQi対応のスマートフォン以外のものを絶対に置かないでください。
特に金属製のものは発熱する場合があり、ヤケドや火災の原因になります。

● 空のカップは置かないでください。空焚き状態となり、火災の原因となり、危険です。

● 本体は水中に放置しないでください。
サビや保温不良など故障の原因になります。

● 心臓ペースメーカー使用の方、常時医療用電子機器を使用している方は、本機の使用を医師にご相談ください。

パッドから出る電磁波が悪影響をおよぼすことがあります。

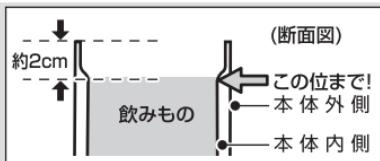
● 磁気カードやICカード、記録メディアなどパッドに近づけないでください。
データの破損の原因になります。



使用上の注意

- 本製品は密閉構造ではないため、スライドフタを閉めた状態で傾けると飲み口から飲みものが漏れますのでご注意ください。
- 本体をご使用の際は、付属の専用パッドを必ずお使いください。
市販のパッドをお使いになると思わぬ事故や故障の原因となり危険です。
- USBケーブルとパッドは家庭用のACアダプターからの給電を想定しているため、それ以外でのご使用はしないでください。
- パッキンが確実に装着されていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。
- 沸騰直後の熱湯を入れないでください。
フタユニットの変形の原因になります。
- フタユニットが確実に閉まっていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、フタユニットは真っ直ぐに閉めてください。
- 熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。
 - 傾けた状態、または顔を近づけた状態でフタを開けないでください。
内圧が上昇して飲みものが急激に出たり、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
 - 本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
飲みものが勢いよく出て、ヤケドの原因になり危険です。
- フタユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。
フタユニットを付けたまま熱い飲み物を入れると、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
- 飲みものの保温以外に使用しないでください。
- ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
ヤケドや製品の変形・変色の原因になります。
- 電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。
- 冷凍庫には入れないでください。

- 飲みものの量は右図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。
また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険
です。





使用上の注意

- 本製品は密閉構造ではないため、飲みものを入れた状態で横に倒したり、バッグに入れて持ち運ばないでください。
- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、スライドフタ・フタユニットが開かなくなる恐れがあります。
また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
- 次の飲み物には使用しないでください。
- ドライアイス・炭酸飲料水
内圧が上昇し、スライドフタ・フタユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
- みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。
- アルコール飲料
アルコールは、発酵して内圧が上がり、フタユニットが破損して飛散することがあり危険です。
- お茶の葉・果肉
すきまなどにつまり、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- 牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいものを入れた場合はフタをしたまま長時間放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、スライドフタ・フタユニットが開かなくなる恐れがあります。
また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
- スポーツドリンクを入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。
スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。
- においの強いものを入れると、本体やパッキンにおいか残る場合がありますが、品質上問題はありません。
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。
- 熱いやカバンなどを近づけないでください。
変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温不良の原因になります。またフタユニットが破損する原因になります。
- 飲みものをかきまぜる際、金属製の器具は使用しないでください。
- 改造・修理・分解は絶対にしないでください。
故障・事故の原因になり危険です。



使用上の注意

●お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

■本体・フタユニットは煮沸しないでください。

本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。フタユニットが変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。フタユニットが変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

●ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。

お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキンの変色の原因になる恐れがあります。

●パッドにスマートフォンをのせる際は、必ずスマートフォンの注意事項に従ってください。

●パッドを長時間使用しない場合は、アダプターから抜いてください。

●パッドは防水構造ではありません。水などの液体が入らないところで使用してください。

●パッドは水平な場所で使用してください。

フタユニットのパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

困ったときのQ&A

Q

本体内側が変色したときは?

A

1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
2. 斑点状の赤いサビが付着している場合、水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
3. ザラザラしたものが付着している場合、水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、フタユニットを取り付けずに約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

Q

異臭がするときは?

A

本体内側・フタユニットに汚れが付着していないか確認してください。

ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

Q

スマートフォンが充電していないときは?

A

お使いの機種が対応機種かご確認いただき、お使いのスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

仕 様

品 名	リモマグ
型 番	OZRM300
容 量	300ml
定 格 電 壓	DC5V
消費 電 力	5W

材 質	カップ: ステンレス鋼 カップ(底面): ポリカーボネート 飲み口フタ: PET スライドフタ: ABS樹脂 パッキン: シリコーン樹脂
付 属 品	取扱説明書・保証書、ワイヤレス送電パッド、USBケーブル ※ACアダプターは付属しておりません

アフターサービスについて

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

D 株式会社ドウシシャ www.doshisha.co.jp

お客様相談室 0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。

※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

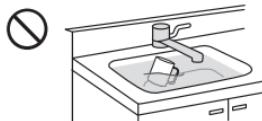
〒556-0023 大阪市浪速区稻荷1-6

株式会社ドウシシャ サービスセンター

MADE IN CHINA

お手入れについて

- 本体はつけ置き洗いしないでください。
本体内部に水が入り、故障や思わぬ事故の原因となり危険です。



ワイヤレス送電パッドのご使用方法

ワイヤレス送電パッドには裏表があります。置く位置も大切です。
以下の内容を確認の上、ご使用ください。

●リモマグカップのご使用時

- ・ONCZONEのロゴ印字面を上にして、カップを置いてください。



- ・ワイヤレス送電パッドの中心に置き、位置を調整しながら水色ランプの点灯を確認してください。



- ・水色ランプが点滅した際は、カップを一度ワイヤレス送電パッドから離し、パッド面に異物がないことを確認のうえ、再度パッド上に置き、水色ランプの点灯を確認してください。



- ・USBハブやパソコンのUSB端子は使用しないでください。市販の5V/1A以上のUSB-ACアダプターに接続の上、コンセントに接続してご使用ください。



●スマートフォンなどの通信機器の充電時

- ・通信機器の取扱説明書を参照の上、Qi (チー) 規格対応のものであることを確認してください。
- ・ワイヤレス送電パッドの上で、位置を調節しながら水色ランプの点灯を確認してください。

